第2回和光市民文化センター指定管理者選定委員会 会議録

会議名	第2回和光市民文化センター指定管理者選定委員会
開催日時	令和5年7月21日（金）14時50分～15時40分
開催場所	503会議室
出席者	別紙出席者一覧のとおり
傍聴者	7名
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 採点・集計 3 集計結果の発表 4 講評 5 報告書の作成について 6 今後のスケジュール 7 閉会

1 開会

事務局

それでは、引き続き第2回和光市民文化センター指定管理者選定委員会を開会する。

なお、本日の委員会は、和光市公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例施行規則第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席が必要となり、現在委員5人が出席しているため、成立している。また、同条例施行規則第8条第1項の規定、及び和光市民文化センター指定管理者選定委員会設置要綱第2条第2項の規定により、田中総務部長が議長となる。

田中委員長

当選定委員会の議長を務めさせていただく。議事がスムーズに進行するよう、委員の皆様のご協力をお願いしたい。

2 採点・集計

田中委員長

では、これより採点いただく。採点が終わったら事務局にて回収し、採点が終了した委員から15：20まで休憩に入り、その間事務局で点数を集計する。集計結果について委員の皆様にご確認いただき、署名をいただく。

(採点・集計・休憩)

3 集計結果の発表

田中委員長

それでは、集計結果の発表となるが、その前に会議の傍聴についてお諮りしたい。

本日の会議に際して、和光市情報公開条例第24条の規定に基づき公開で行うが、評価採点後の講評及び報告書作成のための意見交換については、申請団体の提案に

についての意見交換を行うため、同条第1項第2号の規定に基づき非公開とする。
この一部非公開の部分を除き、選定委員会会議は傍聴を許可してよろしいか。

(異議なし)

それでは、傍聴が許可されたので、傍聴人を入室させる。

(傍聴人入室)

田中委員長 傍聴の皆様へのお願い事項として、会議中は、写真撮影、録音、録画、携帯電話の使用はご遠慮いただくよう皆様のご協力をお願いしたい。
それでは、採点結果の発表となる。結果について事務局から報告させる。

事務局 「提案内容に対する評価」は、評価委員5人の平均点数の小数第2位を四捨五入して80.2点。これに80%を乗じた点数が64.2点となる。最低基準である60%を下回る項目は無かった。
「提案価格に対する評価」の20%が16点であるため、両者を合算した総合評価点は80.2点となる。

田中委員長 ただ今の報告から、公益財団法人和光市文化振興公社を優先交渉権者としてよろしいか。

(異議なし)

田中委員長 当委員会は、公益財団法人和光市文化振興公社を優先交渉権者とすることに決定した。
引き続き、講評を行う。会議はこれより非公開となるので、傍聴人の皆様については、退席をお願いしたい。

(傍聴人退室)

4 講評

(非公開)

5 報告書の作成について

田中委員長 つづいて、報告書の作成についてお諮りしたい。
今後、選定委員会選定結果報告書の作成については、事務局にて取りまとめの上、各委員へ確認を取りながら作成したいが、その形で良いか。

(異議なし)

6 報告書の作成について

事務局

それでは、今後のスケジュールについて説明する。

先ほどいただいた講評を元に選定結果報告書を作成し、委員の皆様にご確認いただく。完成したもので市長決裁後、申請団体へ選定結果決定通知書を送付し、市ホームページに結果を公表する。

8月上旬頃、優先交渉権者と仮協定締結のための協議を行い、仮協定を締結する。また同時期に議案書を作成し、9月定例市議会に提出する。議決後、業務開始までに基本協定を締結する。

7 閉会

田中委員長

それでは、以上をもって第2回和光市民文化センター指定管理者選定委員会を閉会する。委員の皆様のご協力により滞りなく議事が進行できたことに御礼を申し上げます。ありがとうございました。

出席者一覧

1 和光市民文化センター指定管理者選定委員会

(1) 委員長	総務部長	田中 康一
(2) 委員	企画部長	大野 久芳
(3) 委員	教育部長	寄口 昌宏
(4) 委員	武蔵野音楽大学 准教授	赤木 舞
(5) 委員	公益財団法人セゾン文化財団 事業部	プログラム・ディレクター
稲村 太郎

2 事務局

(1) 総務人権課長	渡部 剛
(2) 総務人権課課長補佐兼文化交流担当統括主査	林 敬之
(3) 総務人権課文化交流担当主事	高橋 萌